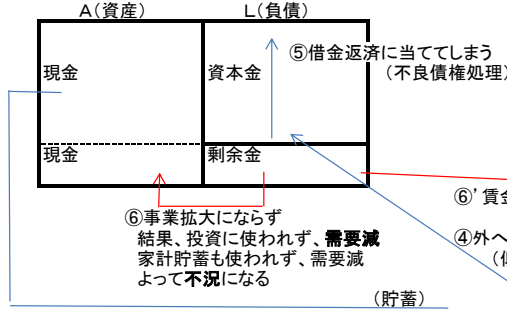


デフレ状況下のバランスシート

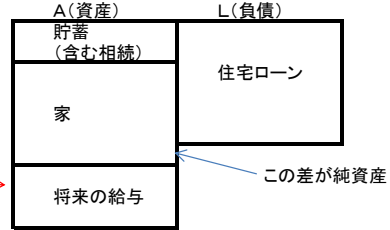
バランスシートは企業の活動を記録するもの

1) 毀損する企業のバランスシート



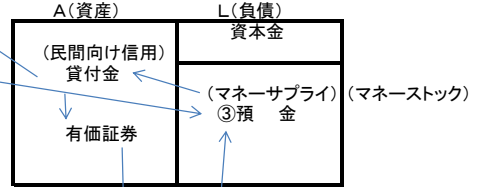
消費より貯蓄に励む家計のバランスシート

1) 家計のバランスシート(住宅ローンあり)



銀行の不良債権処理とバランスシート

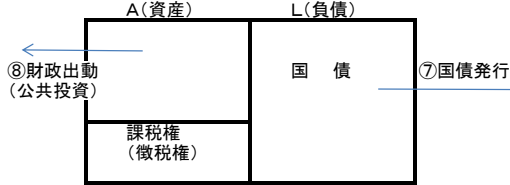
1) 銀行のバランスシート



- ①=②=③⇒④低金利の資金供給債権購入、流動性の供給を図ったが実際はマネーサプライは増えなかった資金を外へ出したが民間需要は増えなかった
- ⑤キャッシュフローを内部留保、積立や借金の返済に当ててしまった
- ⑥結果、投資による事業拡大にはならなかった積立金や貯蓄は債券市場に流れ、低金利の常態化
- ⑦~⑧政府の財政出動による公共投資がなされ景気の下支えが図られた

バブル崩壊後、デフレスパイラル化による景気が低迷化

1) 課税権(徴税権)によって政府のバランスシートはバランスする

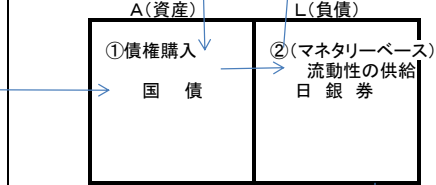


2013年 BS

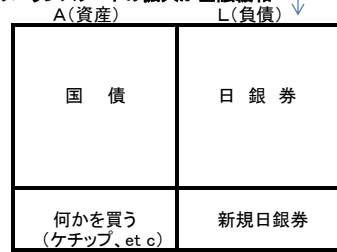
負債総額	1088 兆円
資産総額	629 兆円
差引	459 兆円

財政の危機、健全化志向

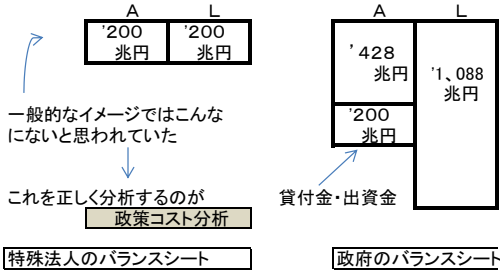
中央銀行(日銀)のバランスシート



1) 日銀のバランスシートの拡大が金融緩和



2) 政府と特殊法人の関係



デフレ脱却を前提とした経済復興策

今回のアベノミクスは、日銀による大胆な金融緩和(第一の矢)を前提に機動的な財政出動、(第二の矢)民間投資を喚起する成長戦略(第三の矢)による景気回復への期待

GDP成長率の伸びへの期待

- 1. 個人消費
- 2. 民間の設備投資
- 3. 政府支出

GDP: 1年間に国内で生み出されたモノやサービスの総額、付加価値。名目GDP成長率は、物価変動を考慮せず、実質成長率は、物価変動分の調整を加えたもの。前年と今年との比較において成長率を表示したもの。

(第三の矢) 産業競争力会議では、七つのテーマ別会合が開かれました

- 1 産業の新陳代謝の促進
- 2 人材力強化・雇用制度改革
- 3 立地競争力の強化
- 4 クリーンかつ経済的なエネルギー需給実現
- 5 健康長寿社会の実現
- 6 農業輸出拡大・競争力強化
- 7 科学技術イノベーション・ITの強化

そして、閣議決定された日本再興戦略では、

- イノベーション (投資・創業=産業の新陳代謝、技術・IT=新技術・新事業の創出、インフラ=次世代インフラの整備)
- チャレンジ (雇用=人材力の強化、女性=就労への環境づくり、若者=就業をサポート)
- 対外オープン (通商=貿易の拡大、国際展開=輸出・交流の活発化、立地戦略=国家戦略特区)
- 規制改革 (医療=健康長寿社会、エネルギー=クリーンで経済的なエネルギー、農業=攻めの農林水産業)

構造改革と規制緩和とともに法人税の引き下げ競争に負けた人を救うセーフティネットを設ける、等が重要である。